

31059 災害救援看護 a、b Disaster and Emergency Nursing		3 年次～ 前期 2 単位	
担当者	尾崎 道江／柳澤 尚代	履修可能学科	N 必
		関 連 資 格	保健(N)
サブタイトル	災害看護に必要な知識・技術の基礎		
授業内容 ・ ねらい	災害看護は災害による人々の生命、健康生活への被害を最小限にとどめるため、及び被災者が心身ともに健康を回復し自立した生活が送れるよう支援する看護活動である。本講義では、その活動の特徴と実際について学修する。 目的 災害時における医療と看護の特殊性を理解し、すべての災害サイクルにおいて被災者及び被災地域のために活動できる基礎的能力を修得する。 目標 1. 災害に関する認識を深め、災害から自分自身を守る方法を理解する。 2. 災害が人々の健康生活に及ぼす影響と災害医療の特色を理解する。 3. 災害の種類と災害サイクルに沿った看護援助の実際を知る。		
授業計画	1. 災害看護の基礎 災害の現状と救援活動 2. 災害看護の法的根拠 3. 災害の種類と災害サイクル 災害と健康障害 4. 災害看護の特殊性と基本 災害サイクルと看護 活動の場に応じた災害看護 5. トリアージ (1) トリアージの概念 6. トリアージ (2) トリアージの方法 7. 災害に伴う「心の問題」とケア (1) 災害とストレス反応、A S D と P T S D 8. 災害に伴う「心の問題」とケア (2) 被災者の心のケア、 救援者のストレスとその対処法 9. 災害に伴う傷害・疾病の看護 (1) 外科系、内科系、N B C 災害 (化学災害・放射線災害) 10. 災害に伴う傷害・疾病の看護 (2) 感染症対策、助産、死亡者の取り扱いと死体の処理 11. 救護体制と救護班；わが国の災害医療体制 12. 救護体制と救護班；災害救護と看護師の役割 13・14. 救援活動の実際 15・16. 災害と保健師活動 (1) 17・18. 災害と保健師活動 (2) 19～24. 応急処置の実際 (心肺蘇生法、止血、創傷処置、包帯法、三角巾) 25～29. <学外演習> 発生時に必要な看護技術の実際 (救護所設営、応急処置、搬送) 水と食料 災害救護シミュレーション演習 (トリアージ演習を含む) 30. 演習の振り返り及び災害看護の総まとめ		
教科書 参考書	なし (資料を配布する。)		
評価方法	演習への参加度・筆記試験		
事前準備学習 履修条件等	各国、各地の災害の現状と災害医療活動に関心を持つこと。演習には必ず参加すること。		